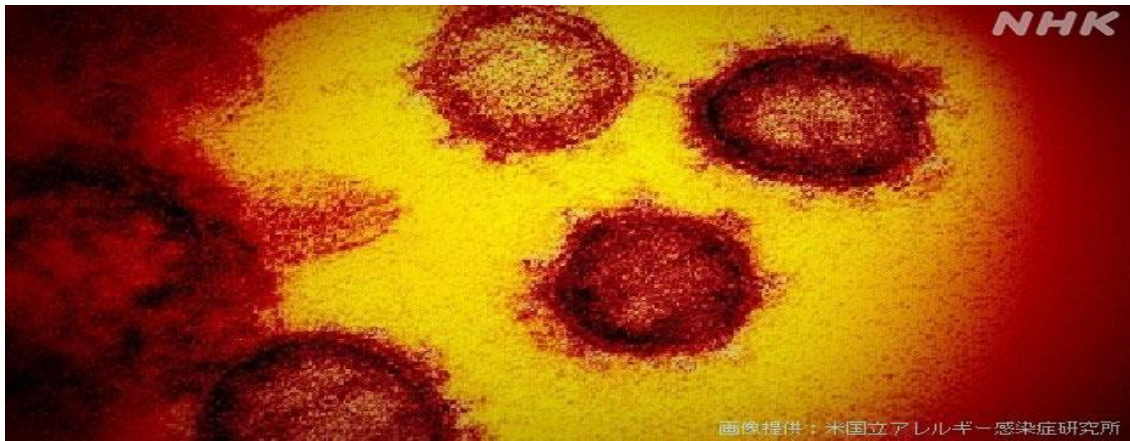


# 心ふれあい SA吹田通信 210号

発行 SA吹田 ☎ 06-6388-3380 〒564-0004 吹田市原町3-7-2 小川忠夫 ogawatadaosasuita@yahoo.co.jp  
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.html>  
ブログ:心ふれあいSA吹田

## 謹賀新年

### コロナコロナで暮れたこの一年



## この一年を振り返って！！

会長 小川忠夫

4月に会長に就任して、この一年活動が殆ど出来ず過ぎました。活動が少ない中で「SA吹田通信」の発行は何とか続けることができました。SA吹田の絆!!

会長代行 長澤慎治

SA連協や「おもちゃ学校大阪校」と結構忙しい年でありました。来年はもう少し忙しくなることを期待し、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

副会長 松森一夫 有効な手立ての無いまま十か月を過ごしました。会員には一人の罹病者もなく終わるものと祈りますが我々は求められてそれに応えるのが生き甲斐。明年こそ蓄えた力を充分発揮しましょう。

副会長 加藤昌子

コロナ禍の中でボランティア活動はできませんでしたが、歌体操や部会の会議等がテレワークでできたことが幸いでした。早くの活動再開を願っています

総務部長 中西佐和子

令和2年はメール総会になり、その後も皆様と一同に会することもなく寂しい限りでした。今年こそコロナ収束、一同に会する総会になりますように。

広報部長 熊田真也 ホームページの編集と連協への登録は小生が、ブログの更新は上田さんが担当しています。最近イベントが殆どないので、困っています。記事の投稿に協力ください

# 第2弾 国際交流部会

## 外国人と小学生の文化交流 青山台小学校で実施



12/2(水)に青山台小学校で5年生1クラス36名の児童を対象に行いました。今回は中国とモンゴルから3名の女性、全員日本は3年目で流暢な日本語です。担任の先生から紹介していただきました。

モンゴルのダワーさんからの話に「季節に合わせて、移動するゲルを使う田舎の人と、ビルなどの建物も使う都会のそれぞれの良さを感じました」などの感想、またマイナス30度にまで冷え込むことを教えてもらいびっくり！



中国のリウさんからは故郷の河南省で作られるお茶「信陽毛せん」の紹介がありました。子供たちは「お茶を乾燥後、素手で炒めた茶葉をかき混ぜるのに驚きました」「寒暖差が激しいから温度調整が地域によって変わるのが日本と似ていて面白さと共感を持ってました」との感想が寄せられました。

担任の先生からは「子供たちも集中し普段は触れ合うことがない外国の文化をしっかりと聞いていました。このような機会を作っていただき感謝しています」との言葉をいただき留学生自身にとっても日本の子供たちに触れ合った楽しい時間となったようです。



# しめ縄づくり

## エコおもちゃ・コロナ禍の中で唯一の活動 今年度初、青少年クリエイティブセンター

12月26日(土) 10:00 から今年の初めで終わりの「しめ縄作り」を行いました。多くの応募がありましたが、定員を15名に絞りスタッフも4名と最小にして、時間も1時間以内としました。少ない人数でしたが、子供たちは熱心に作りました。全員が正月には玄関に飾ると喜んで持ち帰りました。



## 吹田市文化功労者として表彰 SA吹田副会長 松森一夫さん

令和2年11月3日文化の日に吹田市文化功労者として当会の松森一夫副会長が表彰されました。永年の子ども健全育成を中心とした社会貢献活動が大きく評価されこの榮譽を受けられました。25名の被表彰者を代表して謝辞のご挨拶をされました。SA吹田としても大変喜ばしい事でした。



## 皆さんの友人知人をご紹介ください

# 令和3年度 子ども健全育成指導者講座 おもちゃ学校(吹田校) 受講生募集

## 子ども達におもちゃ作りを指導する人の養成講座

4月13日(火)開講

実施:毎月第二火曜日 受付 10:00 10:15~16:00まで (一年間12回)  
会場:夢つながり未来館 阪急山田駅隣接(会場・日時変更の場合があります)  
募集人員:20名 申し込み先着順 受講料 1,000円/回(半年分分割払い)  
対象:成人男女、年齢、経験不問 吹田市在住かどうかは問いません。  
申し込み先 NPO法人SA子ども活動塾 問い合わせ先 090-8384-3426 新井 憲  
ショートメール・Eメールでお申し込みください [arai14k5@kind.ocn.ne.jp](mailto:arai14k5@kind.ocn.ne.jp)



# 会員の広場

テーマ:自由(活動・趣味・失敗談・想うこと・何でも可)

総務部 私の散歩道 中西佐和子

安威川と番田水路に挟まれた正雀から相川駅迄の堤、春は枝垂桜から始まりソメイ吉野の桜、川にはゴイサギ、小鷺、鴨、季節が進み紫色のからすのえんどろ、葦の中からヨシキリのひなのさえずり、歩いて行くと小雀、小鳩が慌てて羽ばたく、夏が近づくとボラの子が水面をダイブ、彼岸になると彼岸花が両側に続く、この道は奥様が番田水路に面した特別養護老人ホームに入所され、窓から桜の花を見渡せる様に心を込めて植えていかれ、亡くなられてからは、彼岸花を道の両側に植えられ、ご主人から奥様への愛の結晶の道。今ではウオーキングする人の癒しの堤になっています。

歌体操部会 H&S 上村満子

私と歌体操

歌体操と出会ったのは退職後の事でした。退職前から漠然とボランティアをしたいと希望していました。そんな時、歌体操に出会いました。今まで仕事以外で趣味として何年も続くことがなかった私の性格に合っていたのでしょうか？5年もの歳月が経ちますが、リーダーのご指導のもと仲間の方達に助けられ、覚えられない自分に格闘したこともありましたが辞めたいと思うことはありませんでした。これからは教えていただいたことをボランティアで生かしていきたいと思っています。コロナのこんな時だからこそ私達シニア世代は身体を動かしていくことが健康寿命を延ばすこととして歌体操をしていきたいと思っています。

おもちゃ部会 おもちゃ箱・未来  
コロナ禍での想い 坂田潤一

2016年おもちゃ学校卒業生の有志にて「おもちゃ箱・未来」を結成し、クラフト工作おもちゃ教室を開催して早くも4年の歳月が流れました。今年はコロナ禍の中で定例会議やおもちゃ教室も開催出来ず、フラストレーションが溜まる一方の日々です。おもちゃ教室の庶務担当として親御さんと連絡をしている中で、「子供が楽しみにしている」「早く開催出来ることを願っています」という言葉をもらい、大変嬉しく且つ元気づけられる思いです。先行き不透明なコロナ禍ですが、**子供の笑顔が見れるよう**、前に向いて頑張るぞ!!

歌体操部会 H&S 牧野トミヨ  
摘み草を楽しむ

コロナ禍がまだまだおさまらない今日!子どもの頃から、野辺に咲く野の花に親しんできました。観察だけでは物足らず、食べられる野草に興味を持ちながら、今、生活の一部として楽しんでいます。春夏秋冬、野の草の生命力は強く、いつもたくさんのパワーをもらっています。草花を摘み木の実を拾い集めては、ぶらぶら散歩を楽しみ献立を考えます。折々食材として御馳走になります。我が家の今晚の食卓には、マテバシイで作った箸置きを並べランチョンマットに紅葉・银杏葉を散らし、赤く色づいた柿の葉にふろふき大根をのせヨモギ味噌をたっぷり塗って…摘み草料理の一品です。

**編集後記** 歴史的なコロナ騒動で揺れた一年でした。ほぼ一年間、あまり外へも出ず、活動もしないで過ごした経験は、若い人も含めて今後体験することはないでしょう。来年4月からの活動再開が出来るか。出来ると思じて準備を進めましょう。小川記